

学習目標 「修飾語」をもっと知ろう!

〈学習のポイント〉

修飾語には、文の意味をくわしくするはたらきがあります。

いつ

主語

きのう、

わたしは

お姉さんと

はるな山に

述語

登りました



だれと

どこに

どんな(どのような)の他にも、

いつ だれと(だれに) どこに(どこで)

どのくらい 何を(何に) どのように

に当たる言葉が 修飾語になります。

【練習問題】 修飾語を見つけて、□でかこみましょう。

- ① 兄が 本を かりる。
- ② ねこが 犬を 追いかける。
- ③ 冷たい 雨が ふる。
- ④ 空に きれいな にじが かった。
- ⑤ 少女は いつまでも ざ席に すわっていた。

【答え】 ① 本を ② 犬を ③ 冷たい

④ 空に きれいな (二つある)

⑤ いつまでも ざ席に (二つある)

